“ 読書の秋 ”　「秋の読書週間」（10 月 27 日～11 月 9 日）

秋というと、「スポーツの秋」、「芸術の秋」、「読書の秋」などと言われます。何をするにも、とても良い気候なのです。

さて今日は、本の歴史について‥!?昔の本は何からできていたのでしょうか。イギリスの考古学者のラッサム氏とスミス氏が、今から 2500 年以上も昔に栄えた、西アジアにあったアッシリアという国の図書館の調査をしました。この図書館には、粘土板を焼き固めた、くさび形の文字が書き込まれた本がありました。この本が世界最古の本の一つと考えられています。実は、このように粘土や石に文字を書いて作ったのです。保存するには都合がいいのですが、持ち運びを考えたら、大変な仕事だったことでしょう。古代エジプトでは、ナイル川の川岸に生えているパピルスという植物の茎を使った紙で書物を作りました。長い巻物のような本でした。紙のことを「ペーパー」というのは、パピルスという名前からなのです。パピルスに代わって登場したのは、羊の皮をなめして作った羊皮紙でした。皮の表と裏に文字を書いたので、現在と同じような形の本ができました。その後、中国で紙が発明されてから、本の材料にはもっぱら今のような紙が使われ始めました。朝鮮から日本に紙が伝わってきたのは、およそ 1400 年もの昔、聖徳太子の時代のことでした。聖徳太子が、この紙を使って筆で『法華義疎』というお経の解説書を書いたのが、日本で一番古い書物とされています。日本で製作年代がはっきりしていて、現在の残っている本は、770 年に孝謙天皇が印刷した『百万弥陀羅尼』とされています。

「読書週間」が 10 月 27 日から始まります。なぜ、いつもこの日から始まるかというと、「文化の日」を中心にした 2 週間を「読書週間」としているからなのです。本は、「心の栄養」と言います。できるだけ良い本に出合いたいものですね。

読書の勧め　成功者の趣味は「読書」!?

「読書の秋」‥、世界で活躍する著名人、いわゆる成功者の共通の趣味は「読書」だと言います。忙しい中でも、読書から得られるもの、学ぶべきことは数多くあるようです。例えば、マイクロソフト社の創業者であるビル・ゲイツ氏は、毎晩就寝前に 1 時間読書をします。フェイスブックの創設者のマーク・ザッカーバーグ氏は 2 週間に 1 冊本を読むと公約して、同サイトにブッククラブを開設したほどです。読書を通して想像力を開花させる機会は多岐にわたるのです。イギリスの政治思想家のエッドマンド・バークは「読書して考えないのは、食事をして消化しないのと同じである」という格言を遺りました。食欲の秋のごとく、読書欲で自らの思考力を高めてはいかがですか。

❤ Happy Birthday　10／24‥竹野 晃右君　10／24‥近藤 来美先生